



平成 22 年 2 月 19 日

各 位

会 社 名 協和発酵キリン株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 謙
(コード番号 4151 東証第一部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
久我 哲郎
(TEL: (03)3282-0009)

当社子会社が当社グループの子会社 2 社を完全子会社化することを決議 したことに伴う、自己株式の処分（譲渡）予定のお知らせ （会社法第 800 条の規定に基づく子会社による親会社株式の取得）

協和発酵キリン株式会社（代表取締役社長：松田謙 本社：東京都千代田区大手町一丁目 6 番 1 号、以下「協和発酵キリン」といいます。）は、当社子会社である協和発酵ケミカル株式会社（代表取締役社長：吉川實、本社：東京都中央区日本橋室町三丁目 2 番 15 号、以下「協和発酵ケミカル」といいます。）が、当社グループ子会社 2 社のグループ内完全子会社化を目的に、当社株式を交換対価とする株式交換契約を、当該子会社間で締結したことに伴い、協和発酵ケミカルに対する自己株式の処分（譲渡）を予定しておりますのでお知らせいたします。

尚、詳細に関しましては、平成 22 年 3 月 18 日開催予定の当社取締役会にて協議する予定であり、決定次第改めてお知らせいたします。

記

1. 自己株式の処分（譲渡）の理由・目的

本日、当社グループの子会社であるミヤコ化学株式会社（代表取締役社長：乗松文夫、本社：東京都千代田区丸の内三丁目 4 番 1 号、以下「ミヤコ化学」といいます。） 柏木株式会社（代表取締役社長：徳尾康弘、東京本社：東京都中央区新川一丁目 8 番 5 号、以下「柏木」といいます。）及び、協和発酵ケミカルは、協和発酵ケミカルを完全親会社とする株式交換を行い、ミヤコ化学、柏木は、協和発酵ケミカルの完全子会社となることを各社取締役会にて決議し、株式交換契約（以下「本株式交換」といいます。）を締結いたしました。本株式交換は、協和発酵キリンの株式を対価とするものであり、そのため、本株式交換に必要となる当社株式を協和発酵ケミカルへ処分（譲渡）することを予定するものです。尚、本株式交換契約は、本年 3 月下旬に開催予定のミヤコ化学、柏木の定時株主総会特別決議による承認を前提としており、その効力発生日は本年 6 月 1 日を予定しております。また、当該自己株式の処分（譲渡）は、会社法第 800 条の規定に基づく子会社による親会社株式の取得となります。

ミヤコ化学と柏木は、ともに石油化学関連製品などの当社グループ関連製品を取り扱う総合商社であり、将来的な経営統合を目指しておりますが、厳しい経済環境に対応するためにも、当社グループ内での更なる事業連携の強化が不可欠であるとの判断の下、協和発酵ケミカルとそれぞれ本株式交換を締結いたしました。

2. 処分する株式の内容

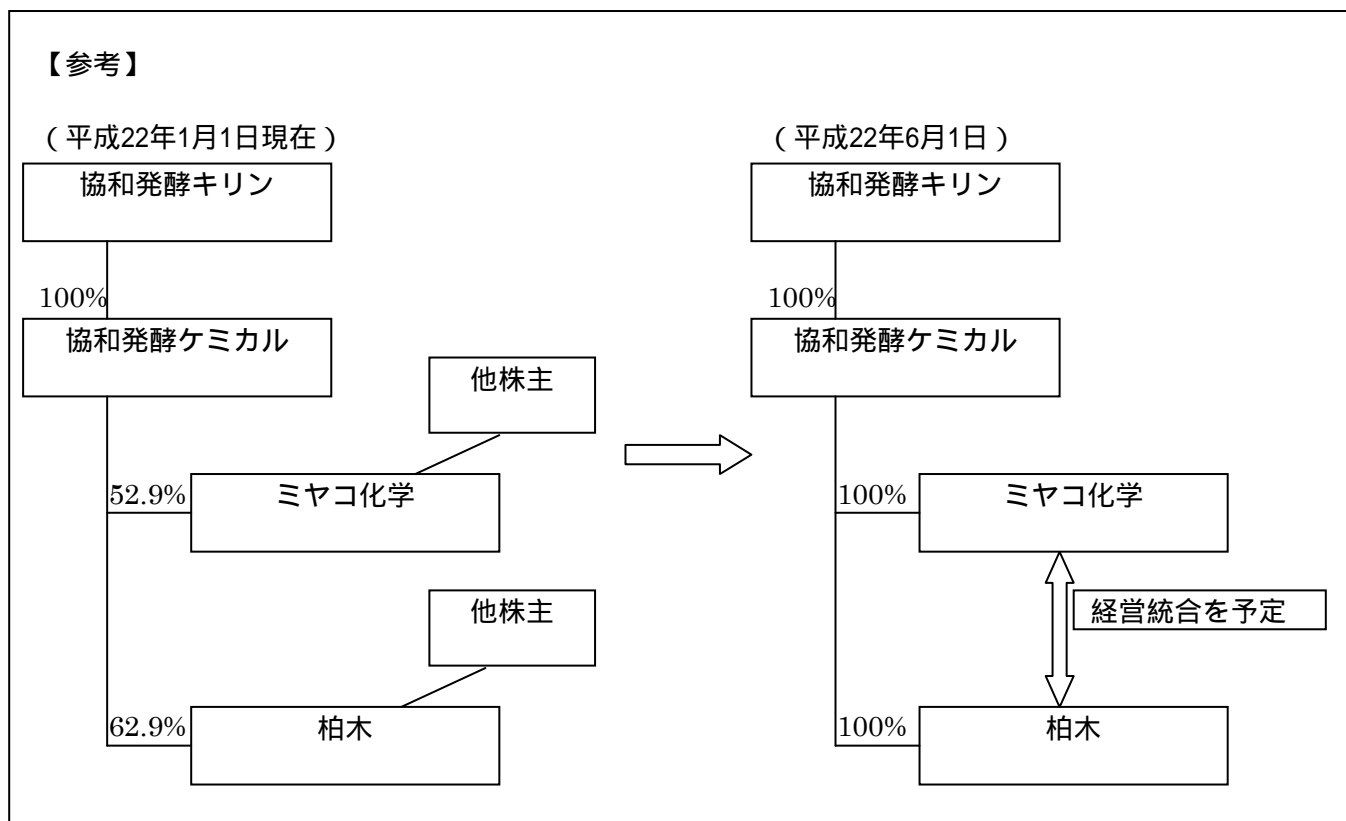
当社普通株式約 280,000 株を当社 100% 子会社である協和発酵ケミカルへ譲渡することを予定しています。実際の譲渡は、ミヤコ化学、柏木における株主総会承認手続きの終了後、5 月上旬に、譲渡日前日の東京証券取引所の当社株式の終値にて行う予定です。

（参考）平成 21 年 12 月末時点の自己株式の保有状況

・発行済普通株式総数	576,483,555 株
・自己株式数	6,935,900 株

3. 今後の見通し

子会社間の当該株式交換に伴い、負ののれん 8 億円程度の発生が見込まれ、その場合には、連結損益上の特別利益に計上する予定です。



以上